



かかみがはら

KAKAMIGAHARA NEWS LETTER

「広報各務原」Vol.1331 (2018年10月15日号)

生まれる場所。
新たな「出会い」が

特集



October 2018

10
15

特集 2 | 平成 30 年度市職員人事行政の運営状況

お知らせ | かかみがはらシティマラソン 2019

かかみがはらっこ | 緑苑小学校

みんな集合 | 長平安全で安心な街づくり推進

クローズアップ | 白木博さん



新たな「出会い」が

生まれる場所。

学びの森 × 各務原マーケット日和



市民憩いの公園「学びの森」

平成17年9月10日、那加雲雀町のかつて岐阜大学の農場だったところに「学びの森」が開園。農場の地形や、当時植栽されて大きく育った樹木を生かし、芝生広場や散策路、池、イチヨウ並木などを配置した、景観に優れた公園が誕生しました。開園に先立ち、愛称を募集。岐阜大学の農場であったという歴史と、近隣にさまざまな教育施設があることにちなんで「学びの森」と名づけられました。そして平成19年11月3日、陽だまりの丘や市民による森づくりゾーンの整備が完了し、全面完成となりました。

思い思いに楽しむ、憩いの場

公園の完成をきっかけに、学びの森フェスティバルなど、さまざまなイベントの会場となり、学びの森は多くのご家族などでにぎわいました。イベントのない日にも、芝生広場でレジャーシートを広げてピクニックをする親子や園路をウォーキングするシニアの方など、多くの方が訪れています。学びの森は、ほかの公園と違い、遊具などがないため、思い思いに楽しめる憩いの場として、皆さんに利用されてきました。

「人をつなぐ」公園

平成26年からは、グラウンドオープン日である11月3日に、「各務原マーケット日和」が行われています。自分の暮らしにプラスしたくなる、「新

たな出会いの場」がコンセプトのこのイベント。昨年は、雑貨や本、グルメやワークショップなど200以上のお店が出店し、約3万人の来場者が、新たな出会いを楽しみました。

公園の新たな使い方を提案

中心市街地にならから、広大な緑地空間を有する学びの森は、各務原の魅力・情報発信の拠点となる場所。平成28年8月には、さらにこの場所を活用しようと、公園内にある喫茶・ギャラリー施設「雲のテラス」のテナントを募集しました。

選定委員会で、マーケット日和をきっかけに結成された一般社団法人「かかみがはら暮らし委員会」が選ばれ、11月にカフェ「KAKAMIGAHARA STAND」がオープン。現在では、このカフェや公園を活用したイベントの開催や、有志による「部活動」など、今までにない新しい公園の使い方を提案していただいています。

次ページでは、浅野市長と、かかみがはら暮らし委員会の皆さんが座談会を開催。これまでの活動と、これからの目標をお聞きしました。



①「学びの森」のシンボルツリー「イチヨウ」を見上げる親子②学びの森では、親子が一緒に楽しめるイベントを多数開催③毎年11月3日に開催する「マーケット日和」には、多くの人々が訪れる④冬の風物詩「学びの森プロムナードイルミネーション」⑤かかみがはら暮らし委員会の活動をきっかけにつながったメンバーが運営する部活動の1つ「カラダ部」

学びの森で、新たな「出会い」を

各務原で活動する人々の暮らしをより良くするため、学びの森を拠点に、職業や年代を越えて「かかみがはら暮らし委員会（以下、暮らし委員会。団体の詳細は下記参照）」が活動している。

9月、浅野市長が「KAKAMIGAHARA STAND」を訪問。同団体のメンバーに、これまでの活動や、今年の「各務原マーケット日和」、それらに取り組みメンバーの思いなどをお聞きしました――

新しい「コト」を生む、「コラボレーション」

浅野市長 みなさん、こんにちは。今日はよろしくお願ひします。

暮らし委員会 よろしくお願ひします。

浅野市長 まずは、「暮らし委員会」について教えていただけますか。

戸高 私たち、かかみがはら暮らし委員会は、学びの森にあるカフェ「KAKAMIGAHARA STAND」を運営しています。カフェの運営に加え、人と人がつながること、「新しいコト」が生まれることを目指して、イベントなどの企画もしています。
浅野市長 どのようなイベントを開催しているのですか。

戸高 カフェを使ったトークイベントや展示、学びの森でのアートイベントなどをやっています。
浅野市長 そうですか。学びの森といえば、11月に、マーケット日和も開催されますね。

戸高 マーケット日和は、飲食や物販など200以上のお店が出店していただける、秋の一大イベント。暮らし委員会が生まれるきっかけともなったイベントで、今は、このメンバーが実行委員・企画委員として、運営に参加しています。

浅野市長 今年の特徴は何でしょうか。

戸高 今回は「コラボレーション」をテーマとし、全店舗2店1組のコラボレーションの形で出店していただきます。

浅野市長 全店舗！果敢なる挑戦ですね。皆さん、どんな思いで携わっているのですか。

今尾 暮らし委員会自体が、いろんな職種の人が集まって活動しています。新しいコトが生まれるきっかけとなる「出会い」を、マーケット日和で作ってあげたいと思っています。

水野（陽） ただおもしろいマーケットを考えるのではなくて、出店者も楽しむにはどういう形がいいのか、スタッフも楽しむにはどうしたらいいのか、それらも含めて、全体で楽しめるマーケットにしたいと思っています。

浅野市長 マーケット日和は、官民が連携して盛り上げています。

長縄 このイベントは、民間だけ、行政だけではできません。「来ていただいた方に喜んでいただきたい」という共通の思いのもとに、それぞれのポジションでやれることを話し合っています。

浅野市長 これからも積極的に関わっていただき、達成感と充実感を味わっていただきたいです。

「つながり」をつくる、お手伝い

浅野市長 暮らし委員会ができて、2年になりました。今後の目標や、やりたいことはありますか。

水野（幸） 自分たちが楽しみながら活動している様子をSNSで見ると、外からも人が来てくれるようになりました。そういった新しい「つながり」ができて、おもしろいイベントが始まる。そんなお手伝いをしたいと思っています。

尾関 私は情報発信を意識していて、今は、無料でできるライブ配信もあれば、インスタグラムなどのSNSもある。それらを活用して、楽しい輪が広がったり、インターネット上でつながった人たちが、ここで出会えたりしたら、おもしろいと思うので、そういうことを楽しく、みんながやれるといいなと思います。

長縄 市内外の皆さんが、僕たちの企画したイベントをきっかけに出会い、そこから新たなものが生まれて、自分事になる。そしてそこで、新たなイノベーションが生まれる土壌を作るお手伝いをしたいなと思っています。

戸高 市長に1つ質問したいんですけど、どうい



理事 水野 幸仁さん
理事 水野 陽子さん
代表理事 長縄 尚史さん
事務局長 戸高 翼さん
理事 尾関 加奈子さん
理事 今尾 真也さん

かかみがはら暮らし委員会

2016年8月、市内在住の有志により発足。理事メンバーは、それぞれが別の事業を営みながら、かかみがはら暮らし委員会を運営している。「暮らしやすさや、人の温かさなど、各務原の魅力を多くの人に知ってもらいたい」という思いのもと、イベントの企画や、暮らしに関する提案などの活動を行っている。

うまちでありたいというものはあるんですか。
浅野市長 「人生を一人一人が謳歌する」というのが一番ですね。自分らしさを求めつつ、それが実行できて、その中から幸せを感じていただけるように、各々が主役になれるまちを作っていくたいと思っています。行政は行政の役割、民間は民間の役割というところで、しっかり手をつなげられる体制を作るといのが、今のまちづくりの方針です。

官民連携で各務原を盛り上げる！

今尾 マーケット日和は市役所の皆さんと一緒に企画しています。「どうやってたらおもしろくなるか」を一緒に考えることができ、僕はすごく好きになりました。

戸高 民間と行政と一緒にできるイベントが増えると、行政が身近に感じられます。マーケット日和のようなイベントが増えるといいですね。

浅野市長 これからも皆さんと一緒に、各務原を盛り上げていきたいと思っています。今日は、楽しい時間をありがとうございました。

暮らし委員会 ありがとうございます。

この座談会の様子は、動画企画「あさけんの部屋 おでかけ編」として市ウェブサイト（下記QRコード）で配信しています。ぜひ、ご覧ください。

次ページでは、暮らし委員会の皆さんが企画に携わるマーケット日和をご紹介します。今年はどうなイベントになるのか、要チェックです！





各務原マーケット日和

日時 11月3日(土・祝) 10:00～16:00
場所 市民公園(那加門前町)、学びの森(那加雲雀町)、中部学院大学各務原キャンパス(那加甥田町)
備考 ▷雨天決行▷会場周辺の混雑が予想されますので、公共交通機関での来場にご協力ください▷詳細は、各務原マーケット日和ウェブサイト(右記QRコード)参照
詳細 いきいき楽習課内各務原マーケット日和実行委員会事務局 ☎ 058-383-1042



「かつての学びの森を再現しよう！」
 会場を彩る「ウシ」のオブジェを、ペイントするワークショップ。誰でも気軽に参加できます。
時間 午前10時～
場所 学びの森 陽だまりの丘
詳細 いきいき楽習課 ☎ 058(383)1042

注目のイベントが盛りだくさん！
 「かつての学びの森を再現しよう！」
 会場を彩る「ウシ」のオブジェを、ペイントするワークショップ。誰でも気軽に参加できます。

「ブックGO!」君も本はかせになろう！製本体験&修理実演・相談
 製本体験のワークショップで、本のしくみを知ることができます。また、本のお医者さんによる、本の修理実演と修理相談も行います。皆さん、お気軽にご参加ください。
時間 ▽午前10時～正午▽午後1時～3時30分
場所 中央図書館1階ロビー(那加門前町3)
詳細 中央図書館 ☎ 058(383)1122

「常になんか新しいことにチャレンジしたい」「各務原にしかないものをお届けしたい」という企画委員の皆さんの思いから、今回は2店舗がコラボレーションした形態での出店を企画。今年のマーケットには、「ヒト(人)・モノ(物)・コト(出来事、体験)」をつないでくれる出店者が、253店舗集まりました。
 例えば、農家さんと飲食店さんが、この日限りの食べ物を提供したり、雑貨屋さん和本屋さん、オリジナルグッズを販売したりするなど、出店者さん同士がかけ合わせることで、新しい発見や新しい文化が各務原から生まれることが期待できます。チャレンジ精神で、新しくなった「マーケット日和」を、どうぞお楽しみに！

市民と一緒に！
 このイベントは、市役所だけでなく、市民の皆さんが一体となって、準備を進めています。その中心となるのが、「かかみがはら暮らし委員会」のメンバーをはじめとする企画委員会の皆さん。テーマ設定や、さまざまな企画の立案、出店者の決定など、このイベントが魅力的になるよう、話し合いを重ねています。たった1日、6時間の

テーマは、「コラボレーション」
 「常になんか新しいことにチャレンジしたい」「各務原にしかないものをお届けしたい」という企画委員の皆さんの思いから、今回は2店舗がコラボレーションした形態での出店を企画。今年のマーケットには、「ヒト(人)・モノ(物)・コト(出来事、体験)」をつないでくれる出店者が、253店舗集まりました。

「新たな出会い」の場
 今年で5回目を迎えた、「各務原マーケット日和」。今年も11月3日、文化の日に、学びの森、市民公園一帯で開催します。
 自分の暮らしにプラスしたくなる「新たな出会い」の場がコンセプトのマーケット日和は、回を重ねるごとにパワーアップ！今年も会場には、市内外からさまざまなモノやおいしい料理、古本を取りそろえたお店が集まります。また、お店だけでなく、会場に流れる心地よい音楽や、会場を彩るアートなども楽しむことができます。

イベントのため、2月から毎月1回程度集まり、毎回深夜にまで及ぶ企画会議で意見を交わしてきました。また、当日出演していただくアーティストとの調整のために現地に足を運ぶなど、「笑顔あふれる1日にしたい」との一心で取り組んでいます。

自分の暮らしにプラスしたくなる、新たな出会い
各務原マーケット日和



より詳細な資料は、市ウェブサイトや市政情報コーナー（市役所1階ロビー）で公表しています。

平成30年度

市職員人事行政の運営状況

市では、人事行政の運営などの公平性・透明性を高めるために、「各務原市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」を制定しています。この条例に基づき、職員の給与、勤務条件、研修などの状況について、年に1回定期的に公表します。

詳細 人事課 ☎ 058-383-1450

任 免および職員数

職員の採用・退職の状況

平成29年4月1日現在	858人
退職者数	51人
採用者数	68人
平成30年4月1日現在	875人

※一般職に属する職員数

30年(29年)部門別職員数の状況

一般行政部門	500人(486人)
教育・消防部門	292人(292人)
公営企業等会計部門	83人(80人)
合計	875人(858人)

※各年4月1日現在の職員数

研 修の状況

職場外研修	1219人
派遣研修	167人
自主研究グループに対する補助	1グループ

人 事評価の状況

時期	9月30日、3月31日
対象	全職員
方法	評価項目ごとにS～Dの5段階評価
活用	勤勉手当の成績率への反映(-0.05月～0.23月)など

休 業に関する状況

	取得者数		
	育児休業	部分休業	育児短時間
男性	0人	2人	0人
女性	17人	7人	5人
計	17人	9人	5人

採 用試験の実施状況(29年度)

	申込者	受験者(A)	一次合格者	最終合格者(B)	競争率(A/B)	
大学卒程度	行政	133人	120人	60人	17人	7.1倍
	行政(社会人経験)	26人	26人	14人	5人	5.2倍
	土木	8人	7人	7人	2人	3.5倍
	建築	2人	2人	1人	1人	2.0倍
	建築(社会人経験)	0人	—	—	—	—
	電気	5人	4人	2人	0人	—
	保健師	2人	1人	1人	1人	1.0倍
	精神保健福祉士	2人	2人	2人	1人	2.0倍
	歯科衛生士	5人	5人	3人	1人	5.0倍
	樹木管理専門職	2人	2人	2人	2人	1.0倍
短大卒程度	学芸員(日本近世史)	3人	3人	3人	1人	3.0倍
	消防	26人	20人	10人	4人	5.0倍
高校卒程度	保育士(第1回)	15人	10人	8人	5人	2.0倍
	保育士(第2回)	4人	4人	2人	2人	2.0倍
消防	17人	14人	5人	3人	4.7倍	

勤 務時間、その他勤務条件の状況

職員の標準的な勤務時間

開始時刻	終了時刻	休憩時間
8時30分	17時15分	12時～13時
1日の勤務時間		1週間の勤務時間
7時間45分		38時間45分

年次有給休暇の取得状況

制度の概要	平均付与日数	平均取得日数
1年度につき20日付与 ※付与された翌年度に限り繰越可能(最大40日)	38.3日	8.6日

分 限の状況

分限処分者数(29年度)

心身の故障による休職	4人
------------	----

給 与の状況【①・④=29年度、②・③・⑤・⑥=30年4月1日現在】

①人件費の状況(普通会計決算)

住民基本台帳人口(29年1月1日)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)	(参考)28年度の人件費率
148,593人	48,705,407千円	2,373,788千円	6,576,358千円	13.5%	13.5%

②職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額 ③職員の初任給の状況

	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額		初任給	2年後の給料	
一般行政職	41歳11月	316,603円	388,520円	一般行政職	大学卒	179,200円	192,700円
技能労務職	52歳2月	286,759円	317,033円	消防職	大学卒	179,200円	192,700円
消防職	37歳11月	288,082円	373,799円		高校卒	147,100円	156,800円

④職員の期末手当・勤勉手当

1人当たり平均支給額	29年度支給割合	
	期末手当	勤勉手当
1,497千円	2.60月分	1.80月分

職制上の段階などによる加算措置 5～20%

⑤職員の退職手当

	自己都合	定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分

⑥特別職の報酬等

給料	市長	999,000円
	副市長	834,000円
	教育長	659,000円
報酬	議長	570,000円
	副議長	520,000円
	議員	485,000円

期末手当(29年度支給割合)=すべて4.4月分

服 務の状況

営利企業等従事許可件数(29年度)

会社等の役員等の地位を兼ねる場合	2件
自ら営利を目的とする私企業を営む場合	0件
報酬を得て事業、事務に従事する場合	63件

福 祉および利益の保護の状況

職員の健康管理事業の状況

定期健康診断	605人
ストレスチェック制度	820人
生活習慣病予防検診(人間ドック)	457人
深夜業務従事者健康診断	140人
採用時健康診断	35人
健康教育(メンタルヘルス対策)	141人

公務災害の発生状況

公務災害	4件
通勤災害	0件

措置要求・審査請求状況

措置要求	0件
審査請求	0件

退 職管理の状況

退職管理の実施状況(29年度)

対象者	「管理または監督の地位」にあった職員
届出内容	再就職日、再就職先の名称・業務内容・地位など
届出時期・届出先	再就職後速やかに人事課に提出

紹介します！

新規採用職員研修

市では、入庁1年目の職員を対象に、年間を通じてさまざまな研修を行っています。研修では、地方公務員としての基本的な姿勢・知識の習得に加え、グループワークや集団行動による協調性や企画・運営力を養っています。

夏季研修(8月)

入庁から4カ月を振り返り、気付きや学び、今後の抱負などを一人ずつ発表します。また、各部長からの講話もあり、市役所全体の事業や重点施策を把握し、公務員として目指す姿を学びます。

消防・防災・救命業務研修(10月)

新規採用職員がチームを組み、AEDを使った救命処置や、消防訓練で集団行動を学びます。緊急時や災害時に、市職員として迅速・的確に行動できるよう、知識や規律心を養います。



**かかみがはら
シティマラソン2019**

日時 平成31年3月3日(日)
▷受付=7:30~9:00▷スタート=9:30~

発着点 川崎重工ホッケースタジアム(下切町6)

部門・費用 ▷ハーフマラソン=一般(高校生以下は参加不可)4000円▷マラソン10km=一般3500円、高校生1500円▷マラソン3km=中学生1500円▷ジョギング3km=一般2000円、高校生1000円、小・中学生500円、ファミリー(保護者1人と3歳以上小学生未満1人のペア)2000円

対象 ▷健康に自信があり、自己の健康に異常のないことを確認した方▷未成年者は保護者の承諾を得た方▷規定の制限時間内(ハーフマラソン150分・関門あり、マラソン10km90分・関門あり、その他は40分・関門なし)に完走できる方

定員 3500人(申込順)

表彰 ▷マラソン=1~3位に賞状、楯、副賞、4~6位に賞状、副賞▷ジョギング=仮装特別賞

申込 10月23日~11月22日に▷窓口=費用を持参してスポーツ課(産業文化センター7)

マラソンコース図



ノ階)▷インターネット、携帯ウェブサイト=「ランネット http://runnet.jp/」▷郵便局通常払込=全国の郵便局(郵便局の申込は11月16日消印有効)

備考 ▷申込用紙は市役所総合案内、市民サービスセンター、総合体育館、スポーツ課、郵便局などに設置▷申込後の部門変更、返金は不可▷当日、ふれあいバスは一部路線を変更して運行(詳細は広報紙2月15日号に掲載予定)▷ジョギングには、視覚障がい者(伴走者を伴うこと、伴走者も要申込)や車いす(競技用を除く)走行者も参加可

詳細 スポーツ課内かかみがはらシティマラソン実行委員会事務局 ☎ 058-383-1231

市人権同和講演会

日時 11月6日(火) 13:30~15:00

場所 産業文化センター1階あすかホール(那加桜町2)

内容 「新しい部落史とこれからの同和・人権問題」 灘本昌久・京都産業大学教授

備考 手話通訳・要約筆記を用意しています

詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-383-1884

**まちづくり参加
セミナー**

日時 11月7日(水) 13:30~16:00(受付13:00~)

場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)

定員 30人(申込順)

内容 「これからも活動を続けるために~応援される団体になり活動資金を得る方法~」 野尻智周・ぎふNPOセンター理事・事務局長

申込と詳細 事前にまちづくり推進課 ☎ 058-383-1997

**かかみがはらっ子
大集合**

期日 11月4日(日)

時間・対象校区 ▷9:00~11:30=那加一、那加二、那加三、稲羽東、各務、陵南、鶉沼一、中央▷13:00~15:30=尾崎、稲羽西、鶉沼二、鶉沼三、緑苑、八木山、蘇原一、蘇原二

場所 総合体育館(那加太平町2)

内容 廃材遊びコーナー、成人指導者やシニア・ジュニアリーダーによる遊びコーナーなど

詳細 青少年教育課 ☎ 058-383-1484

**百年公園オータム
フェスティバル**

日時 10月20日(土)・21日(日) いずれも10:00~15:00(小雨決行)

場所 百年公園北口噴水広場周辺(関市小屋名1966)

内容 ステージイベント、クラフトマーケット、ワークショップ、飲食コーナーなど

備考 ▷一部ワークショップと博物館入館には費用が必要▷ステージイベントは雨天中止

詳細 県百年公園事務所 ☎ 0575-28-2166

**岐阜県青少年
健全育成県民大会**

温かい家庭づくりや、地域づくりに取り組む皆さんの活動を紹介します。

日時 11月11日(日) 13:30~16:00(受付13:00~)

場所 高山市民文化会館小ホール(高山市昭和町1-188-1)

詳細 青少年教育課 ☎ 058-383-1484

**ママたちの写真展
+Happyの天使たち**

ダウン症や染色体起因の障がいを持つ子どもたちを写した、笑顔いっぱいの写真に、パパやママからの心からのメッセージを添えた写真展を開催します。

期間 10月29日~11月4日

場所 産業文化センター1階エントランスホール(那加桜町2)

詳細 坂井田 ☎ 090-1092-1119

水防工法競技大会

水防体制強化のための大会です。ぜひ見学にお越しください。

日時 10月28日(日) 8:00~12:00

場所 笠松競馬場第一駐車場(笠松町若葉町12)

詳細 木曾川右岸地帯水防事務組合 ☎ 058-387-2022

各務野市民大茶会

日時 11月3日(土・祝) 10:00~15:00(点心は11:00~14:00)

場所 市民公園内休憩所「各務野」、庭園(那加門前町3)

費用 ▷前売茶券(2服)=1000円▷点心(前売のみ)=1500円▷当日茶券(1服)=600円

備考 マーケット日と同時開催
申込と詳細 翠芳園茶舗内市茶華道連盟 ☎ 058-382-1579

**公立保育所
臨時職員を募集**

【臨時保育士】
勤務時間 7:30~19:00の間で7時間30分(休憩60分)

休日 日曜日、祝日ほか(週休2日)

対象 保育士免許を有する方

内容 3歳未満児クラスの担任補助など

賃金 18万3300円(月額・更新時増額あり)

【通常時間パート保育士】

勤務時間 8:30~17:00の間(要相談)

休日 土・日曜日、祝日ほか

対象 保育士免許を有する方

内容 3歳未満児クラスの担任補助など

賃金 時給1030円

【早・遅番パート保育士】

勤務時間 ▷早番=7:30~11:00の間▷遅番=15:30~19:00の間

休日 土・日曜日、祝日ほか

対象 保育士免許を有する方

内容 延長保育時の保育

賃金 1370円(時給)

【共通事項】

雇用期間 11月1日~平成31年3月31日(次年度更新あり)

勤務場所 那加中央・中屋・尾崎・鶉沼西・蘇原保育所(要相談)

定員 若干名(選考)

備考 ▷各種保険に加入▷扶養内での勤務希望など要相談

申込と詳細 子育て支援課 ☎ 058-383-1154

文化財古墳の清掃

日時 10月28日(日) 7:00~(雨天中止)

場所 柄山古墳(那加柄山町)

備考 草刈り用の鎌など、道具は用意します
詳細 市明るい社会づくり運動協議会・上野 ☎ 058-383-0868

**教育センターの
講演・講座**

【親子で楽しくイングリッシュ】
日時 12月1日(土) 10:30~11:30

対象 5~6歳児(未就学児)とその保護者

定員 15組(申込順)

【子どもの心に届く言葉のかけ方】

日時 12月1日(土) 14:00~15:30

対象 一般

定員 40人(申込順)

講師 中谷圭子・県教育カウンセラー協会代表

備考 託児あり(未就学児10人、小学生10人)

申込締切 11月21日(託児のみ)

【共通事項】

場所 中央図書館4階 教育センター「すてっぷ」(那加門前町3)

申込と詳細 10月23日 9:00~「講座名、氏名、子どもの年齢(親子で楽しくイングリッシュのみ)、住所、電話番号」を、メール kks-rarara@city.kakamigahara.gifu.jp または電話で教育センター ☎ 058-383-7291

岐阜基地航空祭

毎年恒例の「岐阜基地航空祭」が、今年も開催されます。飛行開発実験団所属機の展示飛行をはじめ、各種イベントが行われます。

日時 11月18日(日) 8:30~15:00(雨天決行)

場所 航空自衛隊岐阜基地

備考 駐車場はありません

【事前飛行訓練】

騒音などで迷惑をお掛けしますが、飛行安全上からも必要ですので、ご理解をお願いします。

期間 10月29日~11月16日

詳細 航空自衛隊岐阜基地渉外室 ☎ 058-382-1101 内線2271

**施設振興公社
自主事業**

**【編み物教室「かごめ編みのマ
フラー」】**

日時 11月10日(土) 9:00～11:30

場所 蘇原福祉センター2階学習室(蘇原吉新町2)

定員 12人(抽選)

**【癒しの「ハーバリウム」にチャ
レンジ】**

日時 11月13日(火) 19:00～20:30

場所 蘇原コミュニティセン
ター会議室(蘇原野口町1)

定員 15人(抽選)

【共通事項】

費用 1500円

申込と詳細 10月30日までに、各福祉センターまたは施設振興公社 ☎ 058-371-2846

**【避難行動要支援者名簿
の事前提供について】**

名簿情報の事前提供に同意されている方に、同意確認の際に得られた情報を自治会長や民生委員などに平常時から提供し、災害時の円滑な避難支援や安否の確認に役立てています。

10月下旬をめどに、新たに対象となった方に名簿情報の事前提供について同意確認文書を送付します。必要事項を記入し、12月中旬(詳細な期限は文書に記載)までに返送してください。

対象 以下のいずれかに該当する在宅の方▷要介護3～5の認定を受けている▷身体障害者手帳1・2級(総合等級)の第1種を所持する(心臓・じん臓機能障害のみで該当する方を除く)▷療育手帳A、A1、A2を所持する▷精神障害者保健福祉手帳1・2級を所持する

詳細 防災対策課 ☎ 058-383-1190

**【納め忘れ注意!後期
高齢者医療保険料】**

後期高齢者医療保険料の納め方は「年金天引き」、「口座振替」、「納付書払い」の3通りあり、条件によって納付方法が変わることがあります。

保険料額決定通知書が届いた方で、その中に納付書が同封されている場合は「納付書払い」となるので、金融機関などで納付する必要があります。今一度納め忘れがないか確認いただき、もし納め忘れがある場合は至急、納付してください。

なお「口座振替」を希望する場合は、手続きが必要となります(以前、国民健康保険料を口座振替されていた方も再度、手続きが必要となります)。

納付が困難な場合はお早めに下記までご相談ください。

詳細 医療保険課 ☎ 058-383-1128

**【事前申込不要!パソ
コン初心者相談室】**

初心者の方を対象に、地域情報化推進員が、パソコンの基本的な使い方の質問に応じます。

日時 11月2日・16日 いずれも金曜日 9:30～11:30

場所 中央ライフデザインセンター第1音楽室(蘇原中央町2)

詳細 K-ITシティコンソーシアム市内地域情報化推進委員会事務局 ☎ 058-385-5335

**【ハローワーク
土曜開庁終了】**

ハローワーク岐阜は、10月をもって第1・3土曜の開庁を終了しました。

詳細 ハローワーク岐阜 ☎ 058-247-2711

**【ふれあいタクシー
お試し週間】**

期間中は、須衛・各務、鶯沼南地区で、ふれあいタクシーを無料でご利用いただけます。

期間 11月5日～11日

備考 利用には事前予約が必要
申込と詳細 岐阜交通東部(株)ふれあいタクシー受付 ☎ 0800-200-3333

**【都市計画区域マスター
プラン(素案)へご意見を**

公表(閲覧)場所 都市計画課、市民サービスセンター、市ウェブサイト、市政情報コーナー、産業文化センター1階受付など
対象 市内に在住・在勤・在学、市内に事務所・事業所を有する方
備考 ▷匿名や電話、口頭での応募は不可▷回答は市ウェブサイトなどに掲載

申込と詳細 10月16日～11月5日(必着)に、意見記入用紙(市ウェブサイトからダウンロード可)に記入し、メール tkeikaku01@city.kakamigahara.gifu.jp、郵送、ファクスまたは直接、〒504-8555 那加桜町1-69、都市計画課 ☎ 058-383-1406 ☎ 058-383-1983

**【建設リサイクル法
全国一斉パトロール】**

10月22日～26日は「全国一斉パトロール週間」です。

コンクリートや、コンクリートと鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリートを用いた建築物などの解体工事は、分別解体・再資源化が義務付けられています。80㎡以上の建築物の解体工事や500㎡以上の建築物の新・増築工事には7日前までに届出が必要です。

詳細 建築指導課 ☎ 058-383-1111 内線 2716

**【都市計画の変更案
の縦覧を行います】**

「鶯沼西町第二地区」の地区計画案、「城山公園・桐野公園・新加納陣屋公園」の計画案を縦覧します。

期間 10月22日～11月5日 9:00～17:00(土・日曜日を除く)
場所 産業文化センター5階都市計画課(那加桜町2)

備考 変更案についての意見書を提出する方は、縦覧期間中(必着)に意見書1部を都市計画課へ(詳細は市ウェブサイトに掲載)
詳細 都市計画課 ☎ 058-383-1983

【東海防衛セミナー】

「日本の安全・安心を考える」をテーマに、防衛セミナーを開催します。

日時 11月7日(水) 14:00～16:00

場所 産業文化センター1階あすかホール(那加桜町2)

詳細 東海防衛支局施設企画課 ☎ 052-952-8223

**【骨髄ドナー登録
説明員養成研修会】**

日時 11月2日(金) 13:00～16:00

場所 水産会館第3会議室(岐阜市藪田南1-11-12)

対象 県内在住で18歳以上の方
定員 15人

備考 研修受講後、11月7日に岐阜大学(岐阜市柳戸1-1)で開催の現地研修を受講する必要があります

申込と詳細 10月26日(必着)までに、「氏名、生年月日、住所、連絡先」をメール c11223@pref.gifu.lg.jp、ファクスまたは電話で県保健医療課 ☎ 058-278-2624 ☎ 058-272-8276

**【差押財産の
インターネット公売】**

市の財政基盤である市税収入の確保、納税の公平性確保のため、差押財産のインターネット公売を行います。詳細は市ウェブサイト <http://www.city.kakamigahara.lg.jp/business/koubai/11262/index.html> (右記QRコード)をご覧ください。

公売財産 不動産
参加申込期間 11月8日 13:00～21日 23:00

入札期間 11月29日 13:00～12月6日 13:00

備考 滞納税完納などにより公売が中止される場合があります
詳細 税務課 ☎ 058-383-4773

**【登録はお電話で
不用品交換銀行】**

【使ってください】
▷椅子型マッサージ機▷学習机(椅子付き)▷精米機▷座敷机

【さがしています】
▷毛糸▷自転車(婦人用)▷老人用手押し車▷工業用ミシン

備考 ▷9月26日現在の状況▷一部のみ掲載、詳細はウェブサイト参照
詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4230

**【まちづくり活動
助成金事業】**

【クラウンChangの大道芸入門!】
日時 10月28日(日) ①10:00～12:00 ②14:00～16:00

場所 稲羽コミュニティセンター集会室(上戸町3)

対象 ①年少児～小学4年生の親子②小学3～6年生の親子

費用 500円、託児する場合は別途500円(申込10月19日まで)

申込と詳細 費用を持参し、直接NPO法人各務子ども劇場・山下 ☎ 058-370-5893

**【テクノプラザ
CAD 研修】**

**【モノづくりを目指す技術者の
機械工学 基礎】**

期日 10月24日(水)

費用 9800円

【SOLIDWORKS 応用】

期間 10月25日～26日(2日間)

費用 2万1600円

【AutoCAD LT 応用】

期間 10月22日～23日(2日間)

費用 1万4400円

【共通事項】

備考 市内の方の費用(市・県減免適用後。大企業は除く)

詳細 VRテクノセンター ☎ 058-379-6370

**【精神科医による
こころの健康相談】**

日時 11月8日(木) 13:40～15:00

場所 総合福祉会館3階第3会議室(那加桜町2)

備考 事前予約が必要

申込と詳細 岐阜保健所健康増進課 ☎ 058-380-3004

**【「頭の活性化教室」
サポーター募集】**

タブレットを活用した認知症予防教室を開催します。事前研修があるので不安な方も安心です。

日時・場所 11月～2月の▷毎週水曜日=蘇原コミュニティセンター(蘇原野口町1)▷毎週木曜日=地域包括支援センターカーサ・レスパート(各務おがせ町9)▷毎週金曜日=内藤記念くすり博物館(川島竹早町1) いずれも9:30～12:00

定員 各2人(選考)

備考 事前研修があります
申込と詳細 10月15日～26日に高齢福祉課 ☎ 058-383-2124

高齢者インフルエンザ予防接種

期間 10月15日～12月31日
場所 市内指定医療機関(要予約)
対象 ①接種日に65歳以上の方②接種日に60～64歳の方で、心臓やじん臓、呼吸器の機能に自己の身の週の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいや有する方、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいや有する方
接種回数 1人1回
本人負担額 1500円(生活保護世帯の対象者は本人負担なし)
持参品 本人確認書類(保険証など)、健康手帳(お持ちの方)
備考 ▷65歳以上の方のインフルエンザ予防接種予診票兼接種券は医療機関に設置▷②の方、生活保護世帯の方は接種前に健康管理課、東保健相談センターで手続きが必要(印鑑、マイナンバー通知カード、身体障害者手帳(②の方)、本人確認書類(生活保護世帯の方)を持参)▷長期入院など市内指定医療機関で接種が困難な方、市外のかかりつけ医(県内)で接種希望の方は、接種前に下記へ連絡
詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

分かりやすい認知症講話

日時 11月2日(金) 14:00～15:00
場所 鶴沼福祉センター1階集会室(鶴沼羽場町1)
講師 天野雄平(各務原病院)
申込と詳細 10月26日までにカーサ・レスパイト☎058-381-3800



マタニティー広場

【①マタニティー広場3】
期日・場所 ▷11月11日(日)＝東保健相談センター(鶴沼羽場町2)▷11月17日(土)＝総合福祉会館(那加桜町2)
内容 お産について、パパにできること、妊婦体験、お世話体験
【②マタニティー広場4】
期日 12月7日(金)
場所 東保健相談センター
内容 先輩親子と交流、子ども館の紹介、相談窓口の紹介など
【共通事項】
時間 9:30～11:30
対象 分娩予定日が平成31年1月～3月の妊婦と夫(②は夫の参加は任意)
持参品 動きやすい服装、母子健康手帳、筆記用具、①のみバスタオル2枚
詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

2歳児歯科教室

期日・場所 ▷11月8日(木)＝総合福祉会館(那加桜町2)▷15日(木)＝東保健相談センター(鶴沼羽場町2)
受付時間 9:30～10:00(整理券配布9:00～)
対象 平成28年11月の出生児▷8日＝那加・稲羽・川島・蘇原地区▷15日＝鶴沼地区
内容 ブラッシング指導、幼児期の食事・栄養・育児などの相談
持参品 子どもの歯ブラシ、コップ、タオル、母子健康手帳、歯の健康手帳、2歳児歯科教室問診票(記入済みのもの)
備考 駐車料補助あり
詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

ことばの相談

日時・場所 ▷11月2日＝総合福祉会館(那加桜町2)▷16日＝東保健相談センター(鶴沼羽場町2) いずれも金曜日 9:30～11:00
備考 ▷事前予約が必要▷駐車料補助あり
申込と詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

乳幼児対象のびのび測定

期日・場所 ▷11月1日(木)＝東保健相談センター(鶴沼羽場町2)▷5日(月)＝総合福祉会館(那加桜町2)
受付時間 9:30～10:30
内容 身体計測、育児相談
持参品 母子健康手帳
詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

頭の活性化教室 受講者募集

期間・場所 11月14日～平成31年2月1日▷水曜日＝蘇原コミュニティセンター(蘇原野口町1)▷木曜日＝地域包括支援センターカーサ・レスパイト内(各務おがせ町9)▷金曜日＝内藤記念くすり博物館(川島竹早町1) いずれも10:00～11:30
対象 市内在住で65歳以上の方
定員 各20人(申込順)
申込と詳細 10月18日～31日に高齢福祉課☎058-383-2124

交通事故発生状況(9月20日現在)

	前年比
人身事故	231件 -84件
死者	2人 0人
負傷者	352人 -76人
物損事故	3742件 55件

交通死亡事故ゼロ220日達成!

糖尿病セミナー

日時 11月14日(水) 12:30～15:00
場所 東海中央病院3階大会議室(蘇原東島町4)
定員 50人(申込順)
内容 講演、食後血糖測定
備考 事前予約が必要
申込と詳細 10月31日までに東海中央病院☎058-382-3101

10月・11月の「認知症カフェ」

【くすり博物館オレンジカフェ】
日程 10月21日(日) 13:00～
場所 内藤記念くすり博物館(川島竹早町)
詳細 エーザイ川島工園☎058-6-89-3115

【リバーカフェ】
日時 11月13日(火) 13:30～15:00
場所 リバーサイド川島園(川島河田町)
詳細 リバーサイド川島園☎0586-89-2979

休日や夜間などの急病のときは

受診の際は、保険証、後期高齢者医療被保険者証、福祉医療費受給者証、健康手帳などを持参してください。

医療機関	医療機関	詳細
休日に急病のとき	11月の休日急病診療所 ☎058-383-9151(時間内)	那加桜町2、総合福祉会館内/3日(土・祝)・4日(日)・11日(日)・18日(日)・23日(金・祝)・25日(日) いずれも9:00～11:30、13:00～15:30/内科・小児科
	11月の歯科救急当番 いずれも9:00～15:00 ☎開設日の診療時間中のみ	3日(土・祝)/仲野歯科クリニック☎058-383-4383/那加桜町3 4日(日)/みどり坂総合歯科クリニック☎058-384-8148/鶴沼東町3 11日(日)/長良歯科医院☎058-389-4657/尾崎西町5 18日(日)/馬場歯科☎058-370-6563/鶴沼各務原町4 23日(金・祝)/グリーン歯科医院☎058-383-2515/蘇原栄町2 25日(日)/原歯科医院☎058-382-0935/那加桜町2
夜間にお子さんが急病のとき	小児夜間急病センター ☎058-251-1101	岐阜市鹿島町7-1(岐阜市民病院内)/月～土曜日(祝日を除く) 19:30～翌朝8:00(受付は7:30まで)/小児科(対象は15歳以下)
	岐阜市休日急病センター ☎058-253-7277(時間内)	岐阜市鹿島町7-1(岐阜市民病院内)/日曜日・祝日・年末年始 19:00～23:00(受付は22:30まで)/内科・小児科
	小児急病センター ☎058-246-1111	岐阜市野一色4-6-1(岐阜県総合医療センター救急外来) 小児科(対象は15歳以下)
電話で案内	救急医療情報センター ☎058-382-3799	年中無休24時間対応。症状に応じて医療機関を電話で案内します。 案内後、マイカーなどで受診してください。

健康講話

日時 11月15日(木) 14:00～15:30
場所 産業文化センター7階第1会議室(那加桜町2)
対象 小・中学校、特別支援学校に通う児童生徒の保護者
定員 70人(申込順)
内容 「学校検診における成長曲線の活用法などについて」堀友博・岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学臨床講師
申込 10月31日までに在籍する学校
詳細 学校教育課☎058-383-1118

精神障がい者グループワーク

日時 毎月第1金曜日 10:00～11:30
場所 総合福祉会館3階(那加桜町2)ほか
対象 市内在住で精神科病院に通院している方
内容 外出、調理、茶話会など
申込と詳細 社会福祉課☎058-383-1252

11月の健康相談

期日・場所 ▷11月6日(火)＝東保健相談センター(鶴沼羽場町2)▷11月20日(火)＝総合福祉会館(那加桜町2)
受付時間 9:30～10:30
内容 生活習慣病予防などの健康相談、血圧測定、尿検査、栄養相談、歯科相談
持参品 健康手帳
備考 事前予約が必要
申込と詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

健康福祉講座

日時 11月14日(水) 13:30～14:45
場所 東保健相談センター(鶴沼羽場町2)
内容 「高齢者の相談窓口について」市高齢福祉課職員、「インフルエンザの予防対策」東海中央病院感染管理認定看護師
備考 講座後、個別相談あり
詳細 東保健相談センター☎058-379-7888

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館

☎ 058-386-8500 ☎ 058-386-9912

CULTURE

そらほく
空宙博特別企画展を開催します！
「はやぶさ2—はやぶさのその先へ—」

「はやぶさ」が持ち帰った小惑星「イトカワ」の微粒子を、県内初公開（10月20日～28日）するほか、講演会やミニ映画上映会など「はやぶさ2」にちなんだ企画展を開催します。

期間 10月20日～11月25日 10:00～17:00（土・日曜日、祝日は18:00まで）

費用 入館料のみ（大人800円、高校生・60歳以上500円、中学生以下無料）

■衝突装置（インパクト）開発関係者による
ミニ講演会&パネルディスカッション

日時 10月27日（土）13:30～15:50

定員 140人（当日会場申込順）

■特別講演会「はやぶさ2のその先へ～日本の宇宙探査のこれから～」

同博物館館長で千葉工業大学惑星探査研究センター所長の松井孝典さんが講演します。

日時 11月24日（土）13:30～15:00

定員 140人（申込順）

申込 「参加者氏名、年齢、郵便番号、住所、電話番号、ファクス番号」を明記し、メール sorahaku@sorahaku.net またはファクスで空宙博（空宙博ウェブサイト）で、申込用紙のダウンロード可

〒504-0924 下切町 5-1

ⓧ企画展中の休館日 11/6・21

中央ライフデザインセンター図書室

☎ 058-383-2125

CULTURE

糸で綴じるノートを手作り♪
「手づくりのミニノートを作ろう！」

日時 11月6日（火）10:00～11:00

場所 中央ライフデザインセンター2階第2会議室

定員 10人（申込順）

持参品 はさみ、縫い針、糸

申込 10月16日 9:00～、電話または直接、中央ライフデザインセンター図書室カウンター



〒504-0813 蘇原中央町 2-1-8 中央ライフ3階

ⓧ10/15・22・29、11/5・12・16・19・26・27

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

CULTURE

オトナのための秋の遠足♪
イスラムの文化と美術にふれてみよう！

モスクを実際に見学し、イスラム圏で親しまれている料理を昼食で楽しみましょう。

日時 10月23日（火）9:15～13:00

場所 川島ライフデザインセンター（川島河田町）

集合

定員 15人（申込順）

費用 600円（受講料）

持参品 飲み物

備考 電話での受付は行いません

申込 10月17日 9:00～、費用を持参し、直接、川島ライフデザインセンター



CULTURE

川島の自然と史跡巡りウォーク
～河川環境楽園とごんぼ積み集落～

日時 11月21日（水）9:00～11:30

場所 アクア・トトぎふ（川島笠田町）入口前集合

定員 20人（申込順）

費用 300円（受講料、当日支払）

持参品 歩きやすい服装、飲み物

申込 10月17日 9:00～、電話または直接、川島ライフデザインセンター

〒501-6025 川島河田町 1028-1

ⓧ月曜日、祝日

中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

ゼロから知りたいスマートフォン
「ゼロスマカフェ」

高校生ボランティアが、スマートフォンの基本的な使い方に関する質問にお答えします。

日時 11月10日（土）10:00～11:00、11:00～12:00

申込 11月2日までに、「氏名、年齢、電話番号、スマートフォンの種類、希望時間、主に質問したいこと」を、電話などで中央ライフデザインセンター

〒504-0813 蘇原中央町 2-1-8

ⓧ月曜日、祝日

西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

CULTURE

お気軽にご参加ください！
11・12月の短期講座

■東洋大学特別講座「生活に息づく数字」

難解な数学ではなく、「すうじ」の発祥や由来など、思わず誰かに話したくなる楽しい無料講座です。

日時 11月15日（木）13:30～15:00

定員 70人（申込順）

講師 田中雅敏・東洋大学准教授

申込 電話または直接、西ライフデザインセンター



■「和菓子職人に学ぶ 冬の和菓子づくり」

毎年大好評の「花びらもち」と「黄味しぐれ」を作ります。

日時 11月28日（水）9:30～11:30

定員 24人（抽選）

講師 河田正樹・河田秀正堂店主

費用 1500円（受講料300円、材料費1200円）

申込 11月7日 10:00に、受講料を持参し、直接、西ライフデザインセンター



■新聞づくりや球場の歴史を見て感じて学ぶ

「中日新聞本社・ナゴヤ球場見学」

新聞の編集から発送まで、新聞づくりを学べる講座です。新聞社の見学をした後に、ナゴヤ球場の室内練習場も案内します。

日時 11月29日（木）8:45～15:00（予定）

場所 産業文化センター1階（那加桜町2）集合

定員 28人（抽選）

費用 1300円（受講料300円、昼食代1000円）

申込 11月14日 13:00に、受講料を持参し、直接、西ライフデザインセンター

■可愛い亥の親子を立体的な絵馬に

「干支の小物作りで新年を！」

来年の干支は「亥」。ちりめん布に綿を入れ、ふっくらとした絵馬に仕上げます。

日時 12月1日（土）9:30～12:30

定員 20人（抽選）

講師 橋本みどり

費用 1500円（受講料300円、材料費1200円）

申込 10月27日 14:00に、受講料を持参し、直接、西ライフデザインセンター



東ライフデザインセンター

☎ 058-384-0507

CULTURE

短期講座
「あったかミトンを編んでみよう！」

棒針を使ってミトンを編みます。今年の冬はあったかミトンで過ごしましょう。スマートフォンが使えるように編むこともできます。

日時 11月10日・17日・24日、12月8日 いずれも土曜日 9:30～11:30（全4回）

定員 16人

講師 宮嶋敏子

費用 3200円（受講料1200円、材料費2000円）

申込 10月23日 9:30～、費用を持参し、直接、東ライフデザインセンター（9:30の時点で定員を超えた場合は、その場で抽選）



〒509-0145 鷺沼朝日町 3-163-2

ⓧ月曜日、祝日

■全員託児付き講座

「チクチク☆こぎん刺しブローチを作ろう」

伝統工芸（こぎん刺し）を現代風にアレンジしたデザインで、日常のお洋服に合うかわいいくるみボタンのブローチを作ります。

日時 12月12日（水）10:00～12:00

場所 総合福祉会館（那加桜町2）

対象 子育て中の母親

定員 20人（抽選）

講師 岩田美穂子（fam.1）

費用 800円（受講料300円、材料費500円）

備考 ▷託児は母親1人につき未就学児1人まで ▷当選者にのみ11月18日までに電話連絡します

申込 11月15日 17:00までに、「参加者の氏名、ふりがな、携帯番号、託児する子どもの名前、年齢」を明記し、メール（件名を講座名として）n_life01@city.kakamigahara.gifu.jp または直接、西ライフデザインセンター

【共通事項】

持参品 受講料の支払い時に説明します

〒504-0912 那加桜町 2-186 産業文化センター 4階

ⓧ祝日

文化財課

☎ 058-383-1475

CULTURE

第26回飛騨・美濃歌舞伎大会
かかみがはら 2018

岐阜県が誇る伝統文化、地歌舞伎。国重要有形民俗文化財「村国座」に、村国座子供歌舞伎保存会をはじめとする県内の地歌舞伎団体が集い、磨き上げた演技を披露します。

村国座での開催は9年ぶり。入場は無料ですので、ぜひお越しください。

日時 11月4日(日) 10:30～(開場 10:00)

場所 村国座(各務おがせ町3)

内容 ▷菅原伝授手習鑑 車止メの場(東白川村歌舞伎保存会)▷仮名手本忠臣蔵三段目 松の間の場(恵南歌舞伎音楽教室)▷仮名手本忠臣蔵七段目 一力茶屋の場(明智町歌舞伎保存会)▷絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場(村国座子供歌舞伎保存会)



〒504-0912 那加桜町 2-186 産業文化センター 7階
☎ 土・日曜日、祝日

少年自然の家

☎ 058-370-5280

NATURE

星空を見てみよう
11月のプラネタリウム・天体観望会

■ 11月のプラネタリウム

日時 11月25日(日) 10:00～11:00

内容 今日の星空と星座物語、北極星を見つけよう～北極星ってどんな星～

費用 100円

備考 途中入場はできませんので、開始時刻までにお越しください



■ 11月の出張天体観望会

日時 11月17日(土) 19:30～20:30(雨天・曇天中止、人数によっては早めに終了する場合あり)

場所 那加第一小学校運動場(那加手力町)

内容 秋の星座、月、火星、二重星などの観望

〒509-0143 鷺沼小伊木町 4-213
☎ 10/15・22・29、11/3・5・12・19・23・26

各務原国際協会(観光交流課)

☎ 058-383-1426

CULTURE

国際交流料理講座
「世界三大料理のトルコ料理を作ろう！」

日時 11月25日(日) 10:00～13:00

場所 産業文化センター 4階料理室(那加桜町2)

定員 24人(申込順)

内容 ムサカ(トルコ風グラタン)など(3品程度)

講師 セヴキ・チェヴィック

費用 2000円(国際協会会員は1000円)

申込 11月9日(必着)までに、「講座名、氏名、ふりがな、電話番号、国際協会会員かどうか」を明記し、メール(件名を「トルコ料理講座」とし)kia@city.kakamigahara.gifu.jp、または直接、各務原国際協会事務局(産業文化センター6階)



〒504-8555 那加桜町 1-69 観光交流課内
☎ 土・日曜日、祝日

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

MUSIC

市民会館・文化ホールの
コンサート/イベント

■ 第22回カラオケ発表会

日時 10月21日(日) 9:30～(開場 9:00)

場所 文化ホール

詳細 中部カラオケ歌謡連盟・東本 ☎ 090-7693-1820

■ ピアノ発表会

日時 10月28日(日) 10:00～(開場 9:30)

場所 文化ホール

詳細 西田恵子ピアノ教室 ☎ 058-389-5166

■ 吹奏楽コンクール18年連続岐阜県代表

岐阜プラスオルケスター演奏会「Hello!Kakamino」

日時 11月24日(土) 14:00～(開場 13:30)

場所 市民会館

備考 ▷公募による中学生・高校生との一部共演あり▷全席自由

詳細 市民会館



〒504-0813 蘇原中央町 2-1-8
☎ 月曜日(祝日を除く)

中央図書館

☎ 058-383-1122 ☎ 058-371-1145

BOOK

あなたのまちへ図書館がやってくる
11月の移動図書館車さつき号

移動図書館「さつき号」は、最大3000冊の本を載せて、市内41カ所のステーションを月に1回または2回巡回します。

雨の日は、気を付けてお越しください。ただし、警報が発令された場合は、安全のため巡回を中止します。



期日 場所・時間(滞在時間は30分・※は40分)

1日(木)	真墨田神社(9:40～)、貞照寺(10:30～)、加佐美神社(13:40～)、おがせ公園(14:30～)
2日(金)	つつじが丘ふれあいセンター①(9:40～)、鷺沼中央公園(10:30～)、尾崎市民サービスセンター前(13:40～)、桐野町ふれあいセンター※(14:20～)
6日(火)	清住町公民館(9:40～)、月丘団地西側(10:30～)、JA西市場跡地(13:40～)、尾崎公園※(14:20～)
7日(水)	鷺沼東福祉センター(9:40～)、新鷺沼台コミュニティセンター①※(10:20～)、稲羽東福祉センター(13:40～)、東ライフデザインセンター①※(14:20～)
8日(木)	川島笠田町公民館(9:40～)、川島市民サービスセンター※(10:20～)、大佐野町公民館(13:40～)、三井山官舎①※(14:20～)
13日(火)	東山ニュータウンふれあい集会所(9:40～)、三ツ池町3丁目(ヴァンデュール各務原前)(10:30～)、成清町公民館(13:40～)、稲羽西福祉センター※(14:20～)
14日(水)	稲羽地区体育館(9:30～)、琴が丘ふれあい会館※(10:20～)、丸子町ふれあいセンター(13:40～)、鷺沼福祉センター(14:30～)
15日(木)	弓道場※(9:30～)、松が丘松田公園(10:30～)、つつじが丘ふれあいセンター②※(13:40～)、中山道鷺沼宿駐車場(14:30～)
20日(火)	出前図書館(イオンモール各務原10:30～11:30)、柿沢ふれあいセンター(14:30～)
21日(水)	那加地区体育館(9:30～)、東ライフデザインセンター②※(10:20～)、各務原区コミュニティセンター(13:30～)、新鷺沼台コミュニティセンター②※(14:20～)
22日(木)	三井山官舎②※(9:40～)、稲羽ふれあいセンター(10:30～)、そはらふれあいセンターそらら※(13:30～)、各務福祉センター(14:30～)
29日(木)	大伊木町ふれあいセンター(9:40～)、鷺沼南町会館(10:30～)、大野町公民館(13:30～)、慈光園※(14:20～)

CULTURE

図書館の裏側をのぞいてみませんか?
「大人のための図書館探検」

日時 11月7日(水) 10:00～11:30

定員 5人(申込順)

内容 館内見学、本の並べ方、検索機の使い方など
申込 10月16日 10:00～、申込用紙(市内図書館カウンターまたは市ウェブサイトダウンロード可)に記入し、ファクスまたは直接、中央図書館

BOOK

テーマに沿った本を展示します!
図書館展示コーナー

■ 中央図書館 ▷秋の楽しみ・学び本展、読書週間 標語「ホッと一息本と一息」本展

■ 川島ほんの家 ▷あの人のはなし

■ 中央ライフデザインセンター図書室 ▷読書週間 「ミステリー小説を読もう！」

■ もりの本やさん ▷ホッと一息本と一息

【共通事項】

期間 11月15日まで

ART

皆さんの力作を展示しています!
中央図書館3階展示室

■ 第15回「写友煌めき」季に語りて… 写真展

期間 11月7日～11日 10:00～16:00(ただし、7日は12:00～)

詳細 写友煌めき・内橋 ☎ 058-384-9910

CULTURE

県よろず支援拠点とのミニセミナー
「無料で始めるホームページ」

ホームページを作成するために必要なことや準備しておきたいこと、無料で使えるサービスの使い方などについて説明します。午後からは個別相談も行います。ぜひ、お気軽にご参加ください。



日時 11月17日(土) 10:15～11:45

定員 20人程度

講師 篠田里恵・県よろず支援拠点コーディネーター

申込 事前に、ファクスまたは電話、直接、中央図書館2階カウンター

〒504-0911 那加門前町 3-1-3
☎ 10/15・22・29、11/5・12・16・19・26・27

長平安全で安心な街づくり推進

登場していただける団体・サークルを募集中! 詳細は広報課 ☎ 058-383-1111(内線 2151)

私たちの住む長平地区は愛知県との県境で愛岐大橋が架かる地域です。平成27年1~6月の統計調査で忍び込み被害が県内ワースト1となったことを契機にソフトボール仲間を中心に防犯団体を立ち上げました。活動は、年1回の自治会員への防犯意識向上の注意喚起や防犯ポスターの配布月4回の防犯パトロール時の空き家の巡回、一人暮らし家庭の見回り、歳末パトロールを行っています。忍び込みなどの計画犯は「必ず事前に下見を行う」と言われています。そこで、犯罪の未然防止活動の一環として手作り看板を作成し、設置しています。看板に記載する標語は、自治会員から募集することで、地域の防犯意識を高める機会にな



りました。看板で訴えかけることは、窃盗犯の心に与えるインパクトも大きくなります。「ここでは空き巣はできないぞ」と思わせ、犯罪者が近寄れない環境を作っていくことが大切です。5月上旬、新潟市で児童が連れ去られ、殺害される悲しい事件が発生しました。その際にも、すぐに「知らない人にはぜったいつかないかな」と書いた看板を設置。見まもり隊の方から感謝の声もいただきました。「地域の安全は地域で守る」を合言葉に活動しています。皆さんの参加をお待ちしています。 詳細 ☎ 058(3)8606

子ども館 だより

楽しい情報と笑顔をお届け!

毎月15日号に掲載

毎月チェックしてね!子育て応援サイト「ポケット」市ウェブサイトで、子育て情報を掲載している「ポケット」を知っていますか。その中の「子ども館で遊ぼう」のコーナーでは、子ども館のお知らせや毎月の体操や歌、皆さんが楽しく遊ぶよすなどを紹介。「あそびのたまご」のコーナーでは、親子のふれあい遊びや、手作りおもちゃの作り方なども紹介しています。月替わりで更新しています。ぜひ、チェックしてください!



子ども館 (開館9時~17時) さくら (那加校町2、縫戸福祉会館2階) ☎058(3)8000 7613 木・祝日休 あさひ (鵜沼朝日町3) ☎058(3)7000 06000 月・祝日休 うめま (鵜沼羽場町2) ☎058(3)7900 1177 木・祝日休 そはら (蘇原野口町1、蘇原コミュニティセンター2階) ☎058(3)8000 52005 月・祝日休 かわしま (川島松原町、川島健康福祉センター1階) ☎058(3)8000 26004 土・祝日休

子ども館では、消防署の職員から、やけどや誤飲への対応など、子育てに役立つ話を聞くことができます。開催日程は、各子ども館にお問い合わせ。合わせてください。

かわしま▽15日(木) 11時~14時 対象 1歳未満のお子さんとその保護者 救急法を学ぼう 子ども館では、消防署の職員から、やけどや誤飲への対応など、子育てに役立つ話を聞くことができます。開催日程は、各子ども館にお問い合わせ。合わせてください。



CLOSE-UP 7ローズアップ

白木博さん | 各務原地区交通安全協会長。「交通死亡事故抑止功労」受賞



SHIRAKI Hiroshi 蘇原旭町在住、81歳。毎日の楽しみは家庭菜園。「愛情を注ぐほど、おいしい野菜に育ってくれるのが楽しい」。

地域の呼び掛けが結果に。一日一日を積み重ねていきたい。

8月31日、「各務原市で交通死亡事故ゼロ200日」を達成し、白木博さんは胸をなでおろした。交通安全協会長として、県警本部長から「交通死亡事故抑止功労」の感謝状が贈られると、その実感は更に強くなった。昭和46年、地域の先輩から交通安全協会への加入を勧められ、以来50年近く、交通安全に尽力してきた。交通量の多い国道21号が市内を横断し、約15万人が生活する地域で、交通死亡事故ゼロを200日間達成するのは、並大抵のことではない。市の交通事故による負傷者は、平成25年に1155人、死者数は10人だった。「悲しい事故を減らしたい」と使命感を持って務めてきた。29年には負傷

者数が584人、死者数も4人に減った。協会長として11年目を迎える今、思い入れのある取組は3つある。1つ目は、各団体の依頼を受けて行う出前講座に、警察官の講話を加えたこと。白木さんが直接各務原署長に申し入れた。「説得力がある」と、年約50回行う講座は好評を得ている。2つ目は、月1回の立哨を警察官と行っていること。各務原署に協力を仰いだところ、「ぜひ一緒に」と県下初の取組へと結びついた。3つ目は、各務原市の啓発のぼり旗を作り、市内の道路脇に設置したこと。方言を大切にしたいとの思いを、標語の形で実現させた。標語は、協会員やその家族から募集。「変わったものがある」との注目が事故防止につながる力を込める。白木さんの取組は、交通事故防止はもちろん、地域のつながりも作ってきた。「交通事故を減らしたい思いは同じ。お互いに注意し合えば減らせる」。相棒である黄色のキャップとベストを大切に握らな

かかみが はらっこ 親子クリーン大作戦 緑苑小学校



8月25日に「親子クリーン大作戦」がありました。外での作業だったので、みんな汗をかきながら、草むしりをしました。保護者の方とボランティアの方にも手伝ってもらい、運動場がきれいになりました。



親子クリーン大作戦は、毎年の恒例行事で、運動会前の夏休みにやっています。通学班の子といっしょに協力してやりました。みんなつかれていても、一生懸命、最後までやり切りました。低学年の子には高学年の子が教えてあげたり、いっしょに作業をしたりしました。通学班の子と協力して作業をして、さらに仲が深まりました。

私は、親子クリーン大作戦に参加して、一人でがんばって作業するのはなく、みんなで協力して作業をすることで、仲を深めることができたり、達成感がより大きくなったと感じました。親子クリーン大作戦で、みんなが「運動場をきれいにするぞ」という気持ちをもって、一丸となって作業をすることができてよかったです。保護者の方とボランティアの方に手伝ってもらったので、運動場がすぐにきれいになり、草がほとんどなくなりました。運動会では、「輝け 赤白」どちらも全力でのスローガンのもと、明るく楽しく元気よくがんばります。 文・6年 吉川千尋さん

世界に1つだけの真鍮アクセサリー

かかみがはらオープンクラスでは、市にゆかりのあるクリエイターによるワークショップ「KOC NEST」を開催。9月11日には、ウノダイサクさんによる「真鍮のアクセサリーを作ろう」が行われました。

参加した皆さんは、リングなどを選んで、真剣なようすで彫金した作品を磨き上げました。インスタグラムから申し込んだ、江南市の村西柚実さんは、「すてきなワークショップですね。身に付けるのも楽しみです」と満足そうに話していました。



KOC NEST

地域防災訓練



皆で地域防災力をアップ!

市では毎年、市内の一次避難所を会場に「地域防災訓練」を実施しています。今年度は、9月9日、「避難所の開設」をテーマに訓練を行い、市内全域で3000人以上が参加しました。

参加者は、避難所のレイアウトの作成や仮設トイレの設置など、避難所の開設や運営に必要な作業を分担して行いました。また、消防団員が講師になり、毛布を使った搬送訓練も実施。参加した皆さんは、地域防災力向上の大切さを感じていました。

市民カメラマンフォトルポ

今号は鷲主玲子さんの作品を紹介し、市ウェブサイトでは、たくさんの写真を公開中。ぜひご覧ください。

川島松倉町で行われた「河跡湖フェスティバル」。当日の天気心配されましたが、幸いにも雨が降らず、Eポート体験やオリエンテーリングなどの催しに、たくさんの方がにぎわいました。牛乳パックで作った丈夫なサッカーボールを使って、親子が楽しく遊ぶ姿がほほ笑えましかったです。(9月8日)



河跡湖フェスティバル

介護事業所作品展覧会



生き生きと暮らす私たちの作品をぜひ!

市内の介護保険施設利用者の皆さんがリハビリやレクリエーションの一環として制作した作品を展示する「介護事業所作品展覧会」が、9月10日～14日、イオンモール各務原で開催されました。

5回目となる今回は、過去最多となる市内39事業者が参加し、書や編み物、絵画などの力作を展示。その迫力は思わず足を止めて見入ってしまうほど。岐阜市から来た方は「どの作品も見応えがあります」と作品をじっくり鑑賞していました。



幕末

天狗と魁

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

32

まさに命がけの進軍であった。それでも先頭は躊躇なく峠へと歩を進めている。後方で荷駄を押しながら兼吉と平七の二人は、だんだんと雪の嵩が増えてくるほどに口数も少なくなっていた。能郷を出る時に雪の恐ろしさを十分間かされていたものの、これ程の雪は経験したこともなく加えて道幅の分らないことが恐怖に一段と拍車を掛けていた。

命からがら這帽子峠を越え越前国に出た天狗党の一人ではあったが、すでにその命運は尽きていた。峠を過ぎて初めての人家に遭遇したが、そこには誰一人おらず幕府の使命を帯びた加賀藩の兵たちが待ち構えていたのだ。すでに戦う体力も気力も失せ、肝心な武器も弾薬も遺棄し僅かに腰の大小のみであった。

いわんや、荷物持ちの人足たちは疲労困憊で何はともあれ休息が必要だった。兼吉と平七の二人も寒さと空腹に加え、この先の不安が頭をよぎり口を利く気力さえ失っていた。

— つづく

【これまでのあらすじ】元治元年(1864)12月。將軍後見役の一橋慶喜に尊王攘夷の志を伝えようと、天狗党は京を目指したが、行く手に幕府軍が待機していることが判明。慶喜が差し向けたことに衝撃を受け、天狗党は越前国へ進むことに…。

Good Job! グッジョブ!

市内でイキイキと働く、「グッジョブ!」な皆さんをご紹介します。



水野 亨さん

水野不動産鑑定所
(蘇原申子町)

今月のグッジョブ! さん

不動産鑑定士は、「不動産の専門家」として、地価公示や地価調査など、不動産の価値を判定することが主な仕事です。生まれも育ちも各務原市ですが、資格に合格した後は、東京の鑑定事務所6年間勤めました。最初の担当は、浅草の物件で、今でもよく覚えています。多くの経験を積み、8年前に大好きな地元に戻ってきました。父も鑑定士で、同じ事務所です。父も鑑定士で、同じ事務所です。父も鑑定士で、同じ事務所です。

今のつながりを大切にしながら、市民として、不動産鑑定士として、地域がふれあい、若い人が集まる「まちづくり」に貢献していきたいと思っています。

(写真上) 地図や台帳を使って、物件を詳細に調べる(同下)相談者の話をじっくり聞く水野さん

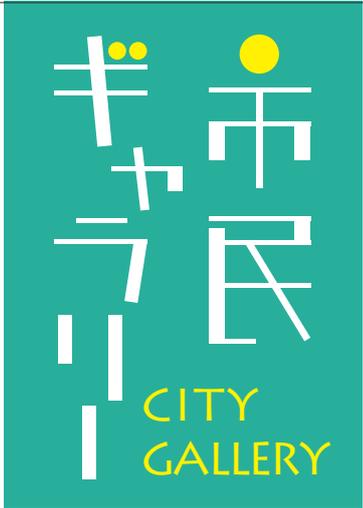




彫刻
「彌勒菩薩半跏思惟像」
みろくぼさつはんかしいぞう

常に全体のバランスを気遣って仕上げる

木目の美しさや温かみに引かれ、退職後に仏像彫刻を始めました。作品を決めたら、まずその仏像について詳細を調べます。その後、木に絵を描き、時間をかけて彫っていきます。この作品は、首を傾けた姿や、手の柔らかな仕草、仏像の優しい雰囲気表現しようと気を配りました。これからも、仏像彫刻を深めていきたいと思っています。



石黒正治さん
(緑苑中)

元気ツズ

西野 つかさ
司ちゃん (H28.3.5 生)
しずく
雫ちゃん (H29.11.29 生)

奥田 あんじゅ
愛ちゃん (H24.4.20 生)
ひでとし
英ちゃん (H27.7.7 生)

これからも元気に2人仲良くしてね。2人は我が家の宝物だよ。
(篤史さん・若菜さん、鵜沼朝日町)

私たちのところへ生まれてきてくれて、ありがとう♡だーいすきだよ♡
(宜浩さん・佳果さん、蘇原六軒町)

「各務原市公式LINE」で、子育て・イベント、「元気ツズ」募集などの情報を逃さずゲット!

右のQRコード®から、または「@kakamigahara」で検索!

